

距離は暫定
公式距離は当日までに発表

HTDE 2024 ROUTE MAP

ルート概略図 DAY1/2 共通 1周目
DAY1のIA/IB/NAクラスは2周目があります(別ページ)。
他のクラスは1周で終了。

総距離 123km approx

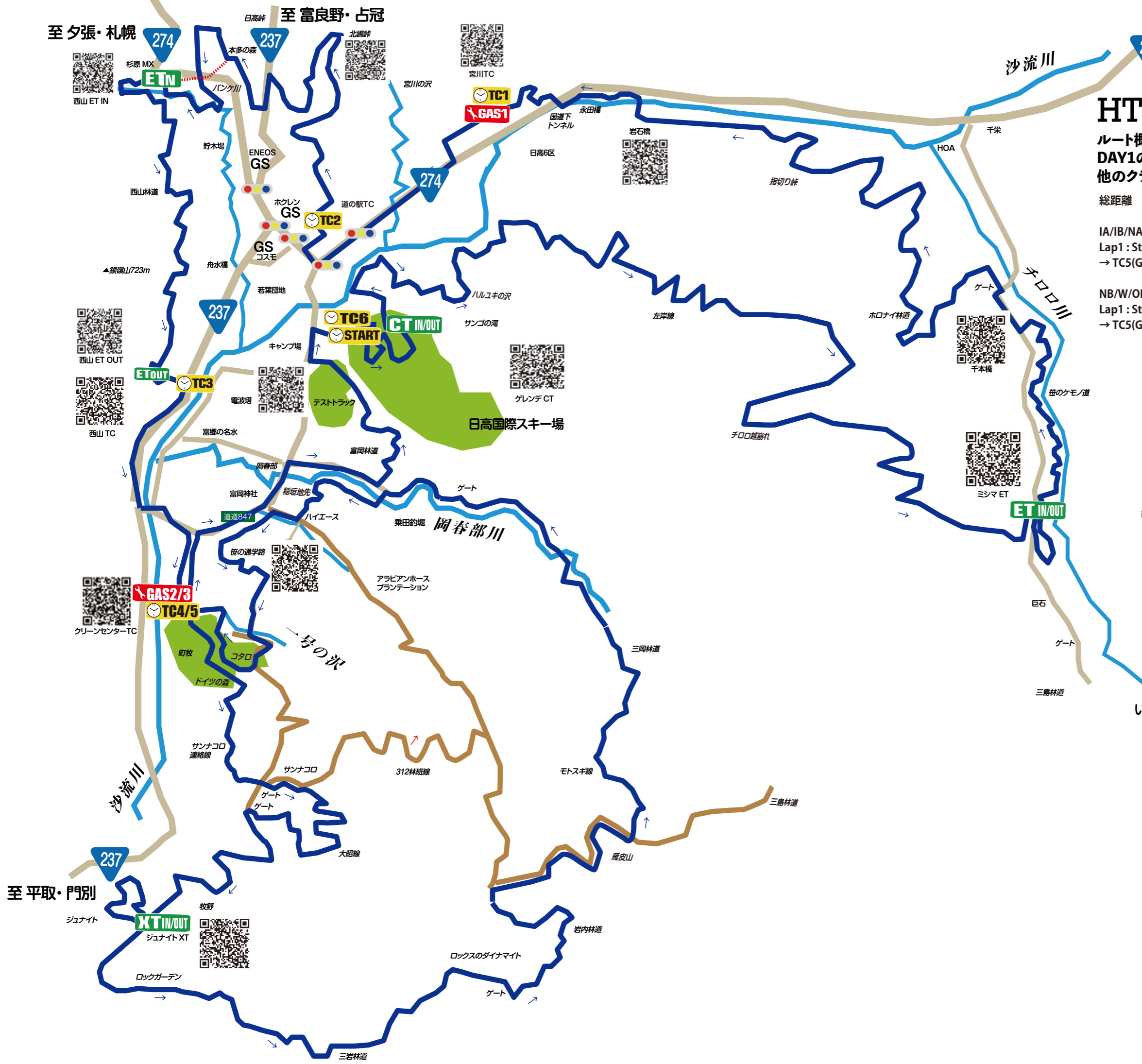
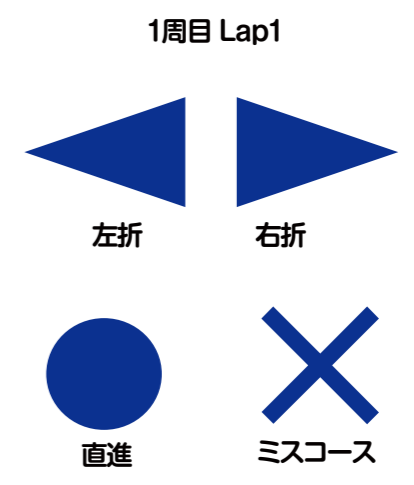
IA/IB/NA Class
Lap1 : Start → CT → ET → TC1(Gas) → TC2 → ET → TC3 → TC4(Gas) → XT
→ TC5(Gas) → CT → TC6(Paddock) → Lap2 →

NB/W/OPEN Class
Lap1 : Start → CT → ET → TC1(GAS) → TC2 → ET → TC3 → TC4(GAS) → XT
→ TC5(GAS) → CT → Pre Finish → Finish

GAS1 約 45km from start
GAS2 約 20km from GAS1
GAS3 約 46km from GAS2
FIN 約 12km from GAS3
* この距離はコース製作時の概算です。正しくは当日配布の資料を参照。

- 1周目のルート LAP1
- 2周目のルート LAP2 for IA/IB/NA class
- クラス別の分岐 Short cut for the designation class
- 雨天時の迂回路 Short cut for heavy rain condition

- 朝のスタート Start
- タイムチェック Time Check
- スペシャルテスト Special Test
- プレフィニッシュ Pre finish
- フィニッシュ Finish
- 補給可能なタイムチェック Time Check with Service



いざわ釣堀

至平取・門別

至帯広・日勝峠

至夕張・札幌

至富良野・占冠



闘え。誰と？ 自分と。

Contributor of BIG TANK Magazine

Writer and Photographer
 Masanori Inagaki - Animal House / off1.jp
 Katsuhisa Mikami - rider / Baja Brothers
 Jonty Edmunds - Future7Media / enduro21.com
 Jonathan Pearson - Future7Media / enduro21.com
 Robert Lynn - Future7Media / enduro21.com
 Lawrence Hacking - Canada
 Toshimitsu Sato
 Gitan Ohtsuru

Editor in Chief
 Hisashi Haruki

Design and finish work
 Haruko Narita

Translator
 Tomo Sasaki

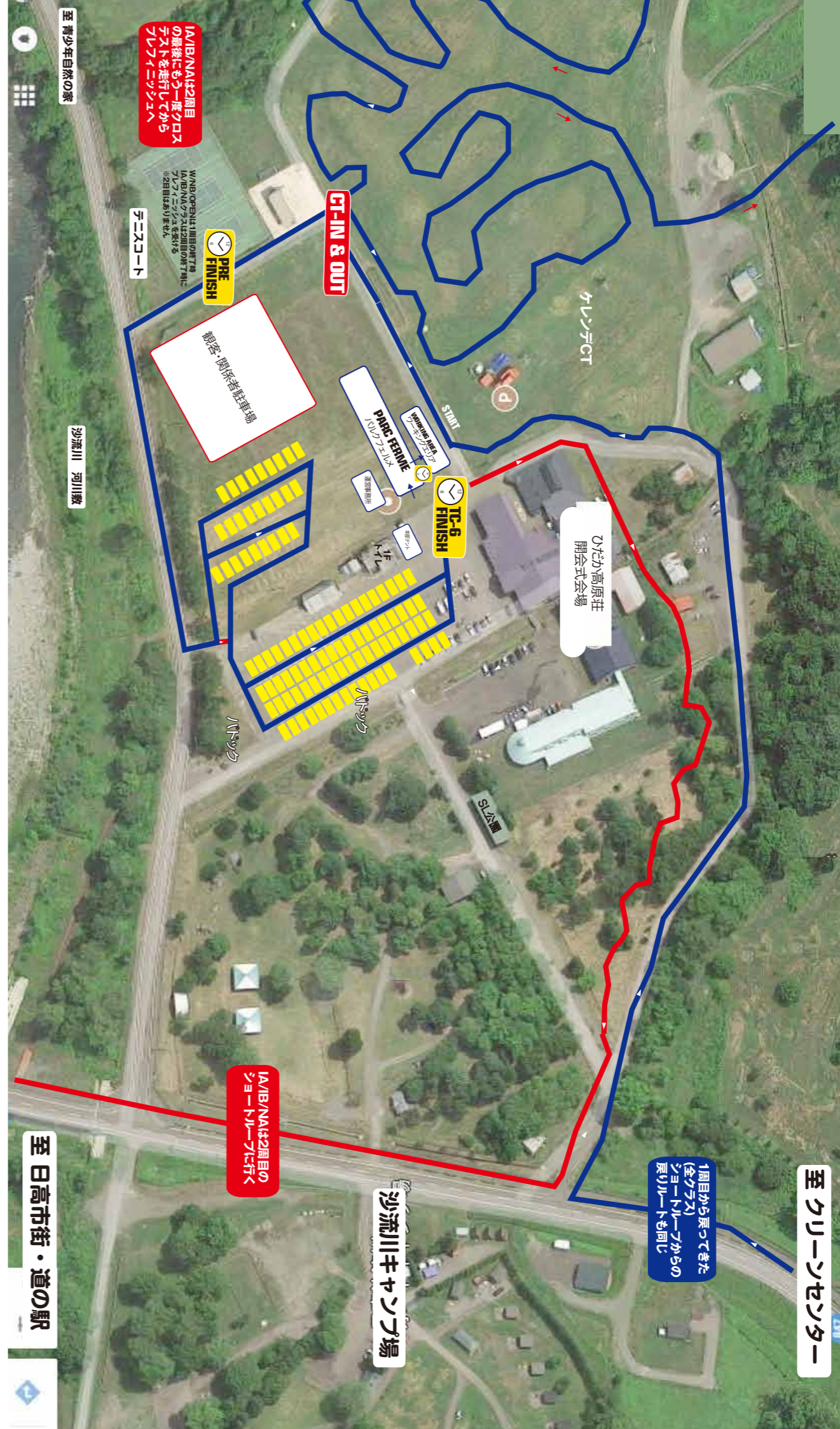
Steve Holcombe
Image: Future7Media

HTTDE 2024 ROUTE MAP

End of the lap1 to lap2 - Finish

1周目の終わりから、2周目のゴールまで

W/NB/B/OPENクワースは1周目最後のクロススタートを走った後、フレインニッシュを受けて、ハットクを経由して最終タイムスエックを受けて終了。
IA/B/NAは2周目のジョートルーアに進む。(青いライン)。2周目があるのはDAY1だけ。
※2目はフレインニッシュはありません。



HTDE 協賛クラブ

HTDE 協賛ショップ

在宅酸素で
地域医療のお手伝い

HTDE 協賛ショップ

杉原商会

日高町本町東 2 丁目 279-1
TEL.01457-6-2231

HTDE 協賛学校

国土交通省登録講習機関
JUIDA 認定
札幌ドローンスクール®
商標登録第 6673546

HTDE 協賛クラブ

BIG OFF

北海道
猛牛組合

HTDE 協賛ショップ

北海道の在宅酸素
セイコーメディカル

HTDE 協賛クラブ

RACING

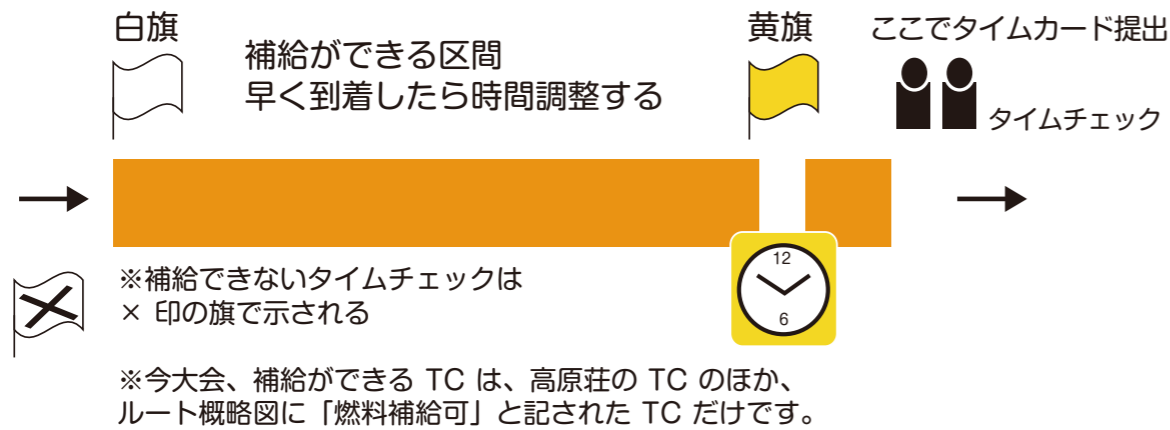
Rockers
ロッカーズ

HTDE 協賛ショップ

SUSUKINO
Bar500cc

エンデューロ・ラリーの楽しさをみなさんと!

タイムチェックの構造



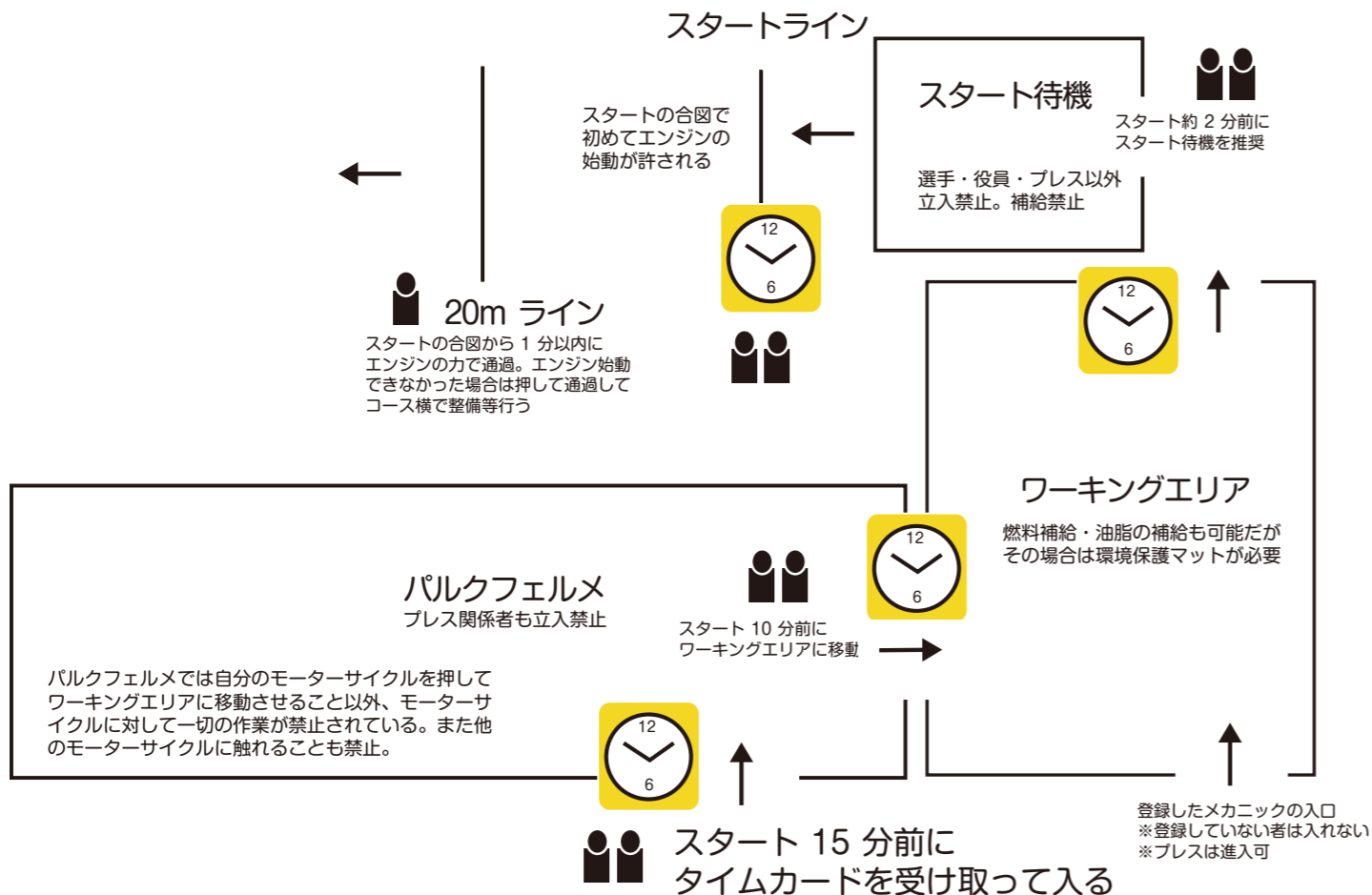
初日の最終周にはプレフィニッシュが設置される

クラスによって周回数が異なるので注意すること

2017 大会では 1 日目だけです。



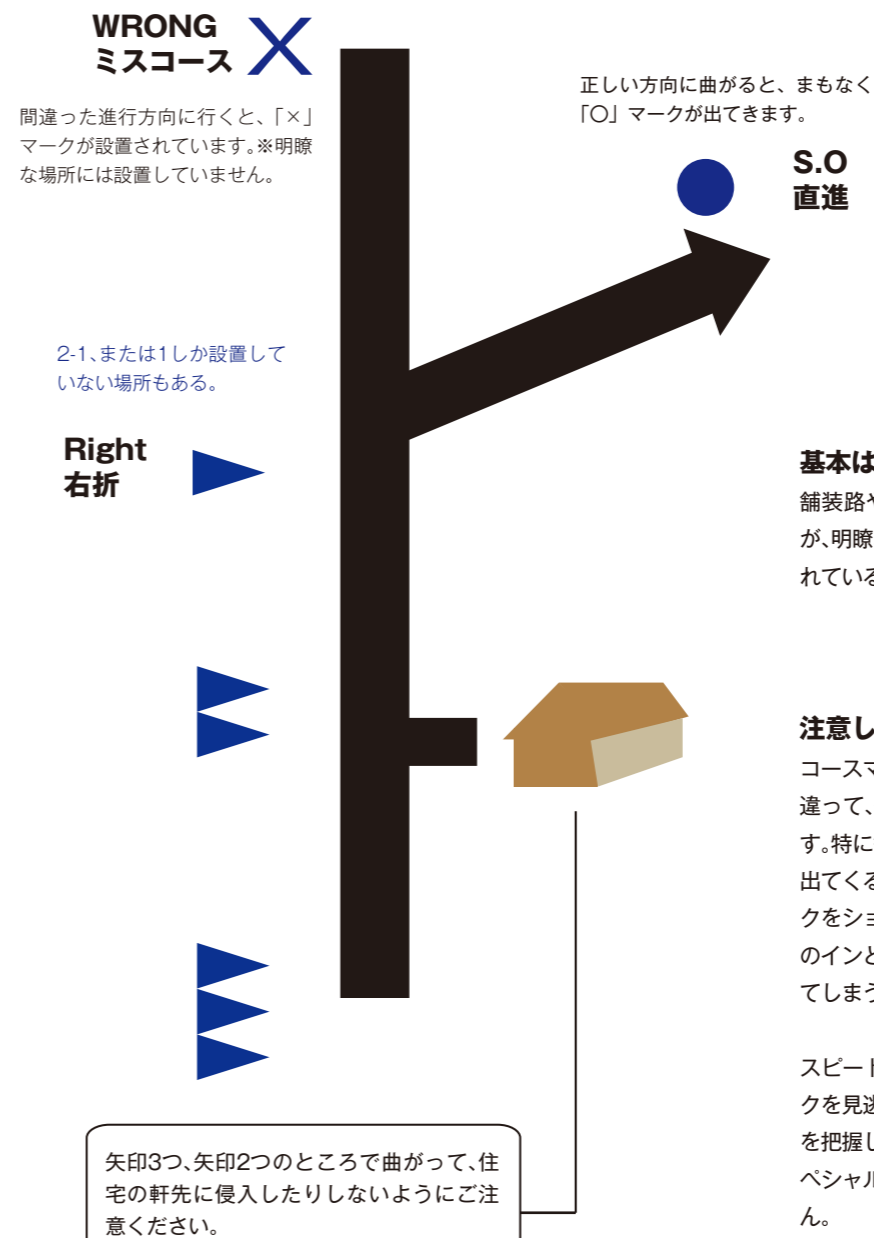
パルクフェルメとスタートエリア



ROUTE MARKING

コースマーク等の説明

2017年まで、交差点・分岐のマーキングは、「3-2-1」の順で設置しています。
※FIMエンデューロのガイドラインに合わせました。



基本は3-2-1ですが、2-1、1だけの葉所もある

舗装路や幅の広い林道などでは、3-2-1と設置していることが多いですが、明瞭な場所や、速度が遅いところなどでは、2-1、または1だけが設置されている場所も多いです。

注意してください

コースマークの設置は念入りに行っていますが、閉鎖しているコースとは違って、慎重に走行しないとコースマークを見落としてミスコースします。特に舗装路では、ミスコースしてしばらく走るとまたコースマークが出てくることがあり、気づかないうちにスペシャルテストやタイムチェックをショートカットしてしまうことになりかねません。スペシャルテストのインとアウトが隣接している場所でも同様で、テストを走らずに通過してしまうことがあります。

スピードを出し過ぎたり、一般車を追い越したりすることで、コースマークを見逃す例が多くあります。タイムチェックとスペシャルテストの順番を把握して、間違わないようにしてください。タイムチェックの不通過、スペシャルテストの不通過は失格となってしまい、救済することができません。

ご理解とご協力をお願いします

HTDEのルートは、スペシャルテストを除いて、基本的には一般道路を走行します。そのためタイム設定には十分な余裕を持っています。特に、市街地や国道などでは、安全運転はもちろん、できるだけ静かに走行してください。一般の方から「ウインカーが見ずらくて突然曲がって危険を感じた」というご指摘を受けたことがあります。この点も留意してください。ルート中には市街地での信号待ちもあります。可能であれば、信号待ちの間はエンジンを停止するのも良い方法かもしれません。また、ダートから舗装路に出た時などは、車体についた泥が舗装路に落ちます。ダートから出た時は、危険のない範囲で少しの間、路肩に近いところを走行すると、道路の汚れが目立たないかもしれません。ご理解ご協力をお願いいたします。

